

就学前施設再編説明会 （天神川幼稚園）

場 所：天神川幼稚園

日 時：平成30年6月19日（火）9時30分～11時50分

参加者：19名（就学前児童保護者15名、その他4名）

質疑等：

質問1 説明会はあとどれくらい行うのか。

回答1 閉園対象園での説明会を、5月中に1回目を行い、今この6月に2回目を行っています。個別の相談は随時受け付けていますので、説明会としては、2回目までと予定しています。

質問2 この説明会実施の周知はどのようにしているのか。

回答2 幼稚園や地域のコミュニティ掲示板への案内チラシの掲示、子育てアプリやホームページでの発信を行っています。

質問3 この説明会でみんなが納得しなければまた説明会は開催するのか。

回答3 1回目、2回目の説明会で多くのご意見をいただいております、説明会は一旦これで終了といたします。

質問4 この説明会で出た意見の反映はどのように行うのか。

回答4 説明会でいただいたご意見を再度検討し、何らかの形で報告いたします。

質問5 幼児教育ビジョンに「地域とのつながりを大切にします」とあるが今後、地域と天神川幼稚園のつながりはどうなるのか。

回答5 敬老の日の集いやもちつき等の行事を天神川幼稚園では行うことができなくなりますが、子どもたちは地域の中に住んでいるので、引き続き地域の行事等を通して、つながっていくと思われれます。

質問6 天神川幼稚園のニーズが低いというが、3年保育や預かり保育をしてこなかったからではないのか。

回答6 一校区一園制を保ちながら、3年保育や預かり保育を実施することは、財政上不可能です。公立幼稚園で3年保育や預かり保育を実施している近隣市もありますが、一校区一園制ではありません。公立幼稚園の数を縮小しても、公立幼稚園の内容の充実と市民からの要望により、

存続園全園で、3年保育や預かり保育を実施することとなりました。

質問 7 閉園時期はいつ決定するのか。課題が山積みの中で早く決めてほしくない。

回答 7 閉園時期については、説明会でご意見をいただいているところです。その中で、「このままでは園が選択できないから早く決めてほしい」というご意見や、「課題があるうちは早く決めてほしくない」というご意見があります。そういったご意見をもとに総合的に判断していきます。

質問 8 天神川幼稚園が廃園になったら、天神川小学校との接続はどうなるのか。

回答 8 日々の交流は、入園した幼稚園において、地域の小学校と実施する予定です。しかし、1日入学や就学时健康診断等で実際自分が入学する学校には行く機会があります。幼稚園と小学校の接続において、本当に必要なのは、幼児期と小学校の教育の中身がつながることです。そのために今後は就学前施設と小学校が十分に連携を図ることが重要で、一人一人の子どもが安心して入学できるように進めてまいります。

質問 9 平成31年度に4歳児で天神川幼稚園に入園したい気持ちはあるが、申込者が自分一人だったらという不安があるので、園児募集応募前にみんなで話し合いができる場を設けてほしい。

回答 9 そのような場を設けるにあたって、対象者や個人のニーズもわかりませんので、開催は難しいと思われまます。

質問 10 保育時間中の地震等の災害発生時、通園距離の長い幼稚園に通っていた場合に適切な対応をとることができるのか。

回答 10 災害発生時には、市は防災計画に基づき適切に対応します。今回の地震に発生時におきましても、教員は保護者と連絡を取り、子どもを適切に保護者へ引き渡しを行っております。

質問 11 おぎの幼稚園に通う場合、雨の日に車での通園は可能か。

回答 11 現在も妊娠等により車を利用する場合は、園長と相談の上認めている場合があります、今後もそういった対応を考えています。

質問 12 幼稚園の近隣駐車場を利用した場合、駐車場料金の補助を出してほし

い。

回答 12 現在、市バスの補助については検討しており、駐車場料金の補助につきましてもご意見として持ち帰ります。

質問 13 天神川幼稚園に比べて、このいけ幼稚園は施設も古いが、今後改修等を行っているのか。

回答 13 幼稚園だけではなく、小中学校、高校、特別支援学校全体で施設の整備計画を立てており、適切に整備をしていきます。

質問 14 5歳での転園対象者は、希望する幼稚園に必ず入れるのか。

回答 14 希望者が、特定の幼稚園に過度に集中しなければ、今の就園状況を見ますと、ご希望の幼稚園に入れると考えています。

質問 15 以前にいずみ幼稚園と定員枠等について、話をするとあったが、その後どうなったか。

回答 15 市外の園児よりも、市内の園児を受け入れるように要請をしており、今後も引き続き要請していきます。

質問 16 私立幼稚園に市内の子どもの受け入れの要請を引き続き行っていくということだが、もうすでに私立幼稚園は満杯である。なので、天神川幼稚園は敷地も広く環境も良いため、3歳の定員の枠を増やしてほしい。

回答 16 私立幼稚園の中でも充足率は様々であります。そのため、要請方法についても、各園の状況に応じた方法にて要請をしていきます。例えば、いずみ幼稚園であれば、市外の園児も受け入れていますので、市内の子どもの枠をもう少し増やしてもらうような形での要請となります。また、市内には定員を割っている幼稚園もありますので、そういった幼稚園には受け入れを要請してまいります。3歳の定員枠につきましては、ニーズ調査を活用しながら検討していきます。

質問 17 ニーズ調査の結果が多ければ、公立幼稚園の定員を増やしてもらえるのか。

回答 17 市内の子どもの受け入れについては、公立幼稚園だけで考えるのではなく、私立幼稚園も含めて考えますので、必ずしもニーズ調査の結果だけで、公立幼稚園の定員を増やすというものではありません。

質問 18 私立幼稚園には、理念があるので、定員を増やすよう要請したところで本当に増やしてもらえるのか。また、このいけ幼稚園の定員を増やす予定はあるのか。

回答 18 私立幼稚園の中には、地域住民を受け入れる枠を持って、園児募集を実施している園もあり、そういった状況から考えますと、市内の園児の受け入れを増やしてほしいという要請についても、検討はしていただけるものと考えております。このいけ幼稚園の定員数につきましては、Eブロックの現在の就園者数の状況を見ますと、一つの園に過度に応募が集中しない限り、4・5歳児のおぎの幼稚園とこのいけ幼稚園の合計の定員数で受入れは可能であると考えております。

質問 19 3年保育が始まった時に、4歳児、5歳児クラスがそれぞれ2クラスになった場合、このいけ幼稚園の足りない教室はどうなるのか。

回答 19 現在のところ、増築も含めて検討しております。

質問 20 天神川幼稚園でPTAの役員をして、おぎの幼稚園に転園した際に再度PTAの役員に選出されることはあるのか。

回答 20 PTAの選出方法等、幼稚園によって様々であり、今後再編となった時に選出方法等を整理していくことは必要であると考えています。ただし、現段階では明確な方法はまだ決定しておりません。